

博多祇園山笠詳細MAP



山笠見物ポイント

- 1 昇き山笠が順次、“櫛田入り”する清道の周りには特設の棧敷が造られる。男たちの激しい息遣いまで聞こえそうな最高の見物スポット。有料。棧敷券は毎年六月二十六日朝、売り出されるが、徹夜組も多く、すぐに完売する。
- 2 櫛田神社前の土居通りには“櫛田入り”する昇き山笠が勢ぞろい。昇き出し時刻が近づくと緊張感が漂い、それを肌で感じる事が出来る。
- 3 “櫛田入り”を終えた昇き山笠は博多の町に飛び出して必死に前の山笠を追う。ここで待ち受ける昇き手も多く、道いっぱいに広がって壮観だ。
- 4 東長寺前には“清道旗”が立てられ、各昇き山笠は旗を回って反転する。台上がりは門前の住職に一礼するのが習わし。飾り山笠の上川端通もここまで昇く。
- 5 承天寺前にも“清道旗”が立てられ、住職が待ち受ける。ここでも各流の山笠は旗を回って東町筋へ。おるん、住職に一礼を欠かせない。
- 6 大博通りは道幅が広く、歩道も設けられている。子ども連れなどが安心してみられるポイント。ただし、広い道路に安心するのか、山笠が蛇行しやすい。
- 7 冷泉町のこの辺りは道幅が狭い。「オイッサ！」「オイッサ！」の声が家並みにこだまして臨場感たっぷり。もっとも西町筋に入るこの角は90度で危険を伴う。昇き手が一層、緊張する場所だ。
- 8 追い山笠ならし(七月十二日午後、コースの全長は約四キロ)の廻り止め(ゴール)。全速力で駆け抜ける昇き山笠は迫力がある。
- 9 追い山笠(七月十五日早朝、コースの全長は約五キロ)の廻り止め(ゴール)。全速力で駆け込んだ各流の昇き手たちの間には達成感が漂う。しかし、まだ山笠解きなどの行事が残っており、気合を入れなおして山笠を各流に昇き帰る。

山笠見物の皆様へのお願い

7月12日「追い山笠ならし」、同15日「追い山」には沿道で見物される皆様の安全確保の為に山笠ボランティアの方に交通整理などを行っていただいております。見物をされる際は誘導など山笠ボランティアの指示にお従いください。また、「追い山笠」など終了後に、沿道その他でゴミやタバコの吸い殻が散見されます。例年、山笠ボランティアや博多中学の生徒さんが清掃を行っております。最低限のマナーをお守り頂き、すばらしい山笠になりますよう皆様のご協力をお願いいたします。

飾り山笠 : 7月 1日~14日深夜まで公開
昇き山笠 : 7月10日~15日早朝まで公開
追い山笠コース (赤線)
集団山笠見せコース (青線)
追い山笠ならしコース (紫線)

博多祇園山笠開催に伴う交通規制のお知らせ 期間中、下記のとおりにて交通規制が実施されます。日時等、上記マップと照らし合わせてご確認ください。※交通状況により規制は変更になる場合もございます。

| | | | | | |
|-------------------------|---|------------------------|---|----------------------|---|
| 7月12日 追い山笠ならし | 山笠集合同所 13:30~17:00 コース・周辺道路 15:00~18:00 上記時間帯にて 車両進入禁止 歩行者用道路 | 7月13日 集団山笠見せ | 山笠集合同所 14:00~17:00 コース・周辺道路 15:15~17:00 上記時間帯にて 車両進入禁止 歩行者用道路 | 7月15日 追い山笠 | 山笠集合同所 1:30~7:00 コース・周辺道路 4:30~7:00 上記時間帯にて 車両進入禁止 歩行者用道路 |
|-------------------------|---|------------------------|---|----------------------|---|